

1068 売れる食品のための包装設計

食品にとって包装は、商品の顔であり、品質の保持、便利性の確保、環境への対応、品質保証など、商品の価値を高める重要な機能を持っている。

この講座では、食品メーカーで長年包装設計に携わってきた経験を踏まえて、食品包装設計の基本的な考え方と売れる食品のための包装のポイントについて具体的な事例を交えて解説する。

【講座内容】

1. 売れる食品のための包装の基本的な考え方と包装設計の進め方

- ・食品包装の目的と求められる機能
- ・食品包装の設計で考慮すべき要因
- ・食品包装設計の手順、チェック項目

2. 品質保持包装の考え方と事例

- ・食品の変質要因と品質保持のための包装設計
- ・事例紹介－酸素吸収包材など

3. ユニバーサルデザイン包装の考え方と事例

- ・商品開発におけるユニバーサルデザインへの取り組み
- ・ユニバーサルデザインを達成するための考え方
- ・事例紹介

4. 環境対応包装の考え方と事例

- ・環境対応包装の基本的考え方
- ・食品の容器包装に求められる環境対応
- ・事例紹介

5. 包装設計と品質保証

- ・食品包装における品質保証
- ・シエルフライフの設定と安全率
- ・包装の安全衛生性の確保と品質管理
- ・食品包装と製造物責任
- ・安全・安心のための表示

以上

お問い合わせ先

日本包装コンサルタント協会 (JPCA)

講座担当 (野田治郎) FAX; 042-677-5079

Email ; jaytnoda@nifty.com